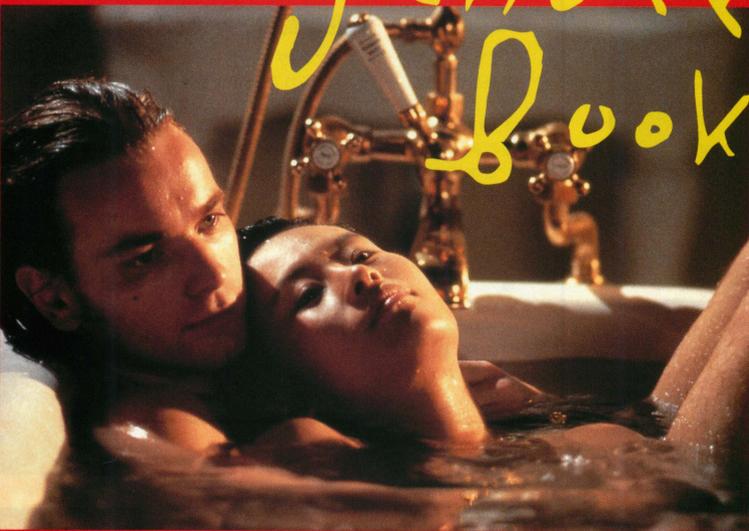
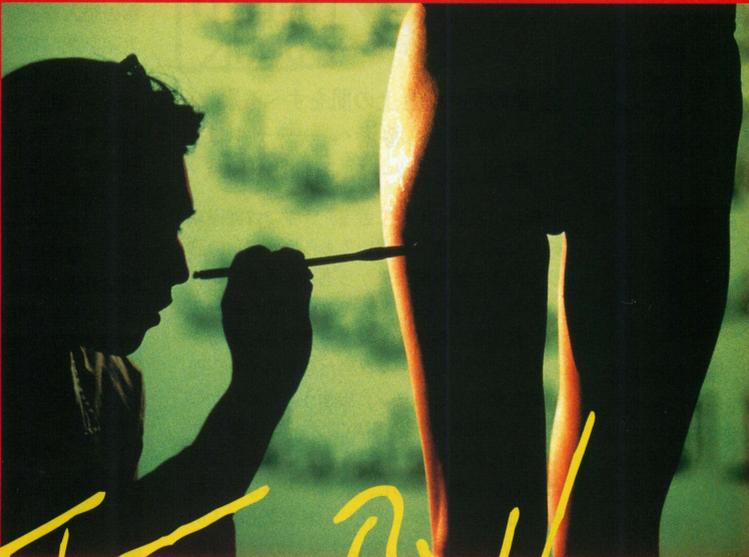


好きなもの、美しい男の肌 嫌いなもの、美しい男の裏切り  
 現代版 清少納言「ナギコ」の、めぐるめく愛の遍歴



THE Pillow Book

ピーター・グリーンウェイの  
 枕草子

A PETER GREENAWAY FILM

VIVIAN WU · KEN OGATA · EWAN MCGREGOR · YOSHI OIDA · HIDEKO YOSHIDA · JUDY ONGG

KANSADDER & WIGMAN · WOODLINE FILMS · ALPHA FILMS Present A PETER GREENAWAY FILM "THE PILLOW BOOK"

VIVIAN WU · KEN OGATA · EWAN MCGREGOR · YOSHI OIDA · HIDEKO YOSHIDA · JUDY ONGG

Costume & Production Design EMI WADA · Production Design WILBERT VAN DORP & ANDRÉE PUTMAN · Director of Photography SACHA VIERRY · Special Lighting Effects REINIER VAN BRUMMELDEN · Sound GARTH MARSHALL · Editor CHRIS WYATT · "Picture" Items Designed by NORIYUKI TANAKA

Executive Producers TERRY GLINWOOD · JEAN-LOUIS PIEL & DENNIS WIGMAN · Produced by KEES KANSADDER · Written & Directed by PETER GREENAWAY

Made in Association with DELUX PRODUCTIONS · LE STUDIO CANAL · CHANTEL FOUR FILMS

ヴィヴィアン・ウー 緒形拳 ユアン・マクレガー  
 ヨシ・オイダ 吉田日出子 ジュディ・オング

製作：キース・カサンダー / 撮影：サッシュャ・ヴィエルリー / 衣装・美術：ワタエミ / 監督・脚本：ピーター・グリーンウェイ  
 1996年 / イギリス・フランス・オランダ合作 / 後援：The British Council / 提供：エース ビクチャーズ、ハップ / 配給：エース ビクチャーズ 発

★'96年第49回カンヌ国際映画祭正式出品作品



# THE PILLLOW BOOK



89年『コックと泥棒、その妻と愛人』

91年『プロスペローの本』

93年『ベイビー・オブ・マコン』

そして97年『枕草子』——映像の魔術師

ピーター・グリーナウェイは、アジアを舞台に、

目も眩むような官能美あふれる、  
愛の物語を紡ぎ出した。

監督のグリーナウェイは、『枕草子』そして清少納言に魅せられた。

「1000年前に、このうえなく洗練された『美意識』に生きた、素晴らしい女性なのです」

現代版・清少納言「ナギコ」は、理想の恋人を探している。純粋で妥協のないナギコ流の美学に殉じ、愛は遍歴する。しかしその愛が裏切られた時、美しくも恐ろしい復讐が幕を開ける……。



ハイテクノロジーを駆使した革命的映像は、時空をはるかに超えたグリーナウェイ流ネオ・アジア。96年カンヌ国際映画祭に正式出品、その絢爛豪華な映像に世界中をアッとさせ、11月ロンドンで公開されるや大ヒットを記録、全世界にセンセーションを巻き起こしている。



ピーター・グリーナウェイの

## 枕草子

96年/イギリス=フランス=オランダ合作  
オリジナル言語：日本語・英語・広東語  
上映時間2時間7分/ドルビーステレオ  
提供：エース ピクチャーズ、バップ/配給：エース ピクチャーズ  
後援：ブリティッシュ・カウンシル

好きなもの、美しい男の肌  
嫌いなもの、美しい男の裏切り  
現代版・清少納言  
「ナギコ」の、  
めくるめく愛の遍歴



最愛の男の、極上の肌をすべる墨  
京都から香港へ——ナギコと  
英国人ジェローム、運命の出逢い。

舞台は京都、そして香港。ナギコは書道家の父に肌に「書」を書いてもらい「書」の喜びを知る。無理解な夫から逃れ、香港でファッションモデルとなる。やがて富と名声を得、書道家、西洋人、老人…ナギコの満たされない「性」は、様々な男たちをめぐる、運命的な恋人ジェロームと出逢う。なめらかな肌をもつ知的な男。初めてナギコは筆をとり、恋人の体に愛の言葉を書き入れた。二人は夜も昼も愛を交わし、書き、入浴し…その肉体は極上の「本」と化し、ある老出版人の目に留まる。しかし彼はナギコの父を陵辱し、そしてジェロームをも…。



ヴィヴィアン・ウー、緒形拳、  
ユアン・マクレガー  
国際スターたちによる新たな挑戦

ヒロイン・ナギコに、『ラスト・エンペラー』『ジョイ・ラック・クラブ』で知られる上海生まれの国際派女優ヴィヴィアン・ウー。運命的な恋人ジェロームには、『トレインスポッティング』でブレイク・ハリウッドが最も注目している英国新進スター、ユアン・マクレガー。妖しく美しく全裸で書を書かれる難役を演じ、新たな魅力を放ち女性ファンを熱狂させている。さらに父役に緒形拳、清少納言・叔母・メイドの3役に吉田日出子、老出版人に、ピーター・ブルック劇団の重鎮オイダ・ヨシ、母役にジュディ・オングを配し、国際的な名優が結集、新たなグリーナウェイ・ワールドを花開かせた。



### 百花繚乱のアーティスト・コラボレーション

これまでもマイケル・ナイマン、ウテ・レンバーら各分野の一流アーティストの協力で、その世界を高めてきた。本作では西洋と東洋の文化をミックス、中国返還間近の香港にふさわしいバワフルで豪華絢爛なコラボレーションを実現させた。

日本での衣装・美術にオスカー受賞のワダエミ。香港での衣装はバリ在住「エ・ヴー」のデザイナー・立野浩二。その他、マルタン・マルジェラ、ポール・スミス、インテリアに重鎮アンドレ・ブットマン、近未来デザインにタナカノリユキ。〈肌に書く書〉でタブーに挑戦したのは、英国在住のアーティスト屋良有希。音楽は、フランスの前衛女性ヴォーカルのゲッシュ・パティ、U2、ジュディ・オング、春日八郎、清水靖晃、モーツァルト(三枝成彰・編曲)、雅楽などワールドミュージック。

撮影は、サッシュャ・ヴィエルニーによるモノクローム

の「静」の京都&極彩色の香港。大胆な映像に、より大胆な音楽が盛り上げ、グリーナウェイ・ワールドは、かつてない刺激的コラボレーションを実現。

ハイテクノロジーを駆使したインターネット画的・近未来映像シーンでは、いくつもの映像がインサートされ、『枕草子』"いとおかしきもの"の世界を、語り(吉田日出子)&書&イメージ映像、による画期的パフォーマンスで表現。京都の相国寺、松尾大社などでの撮影では、生け花、刺青、着物にいたるまであらゆるものにグリーナウェイ美学が見られる。



# 今夏ロードショー

◆特別鑑賞券1,500円発売中! [当日 一般:1,800円/学生:1,500円]

渋谷公園通り・バルコバート3前

シネマライズ

03  
(3464)  
0051